

平成25年度 松茂町の主要事業

季節の風を感じるまちづくり

- ふれあいきゅうない・まる池公園補修事業 : 3,158万円

町民の憩いの場と松茂町の自然環境保護のシンボルである、ふれあいきゅうない・まる池公園のウッドデッキを補修します。

- 自主防災組織減災対策事業補助金 : 300万円

災害時においてもっとも重要である自助（自分の命は自分で守る）・共助（地域のことは地域で守る）を原則として、地域防災力の向上を図るために、地域住民が互いに協力する自主防災組織の活動に対して補助します。

- 海抜表示テープ設置事業 : 250万円

町内に「海抜」及び「想定津波浸水高」の表示を行い、防災啓発と防災意識の向上を図ります。

- 木造住宅耐震診断・耐震改修補修事業 : 1,563万円

東南海・南海地震に備えた、木造住宅の耐震化を促進します。

人に優しく快適生活を築くまちづくり

- 住宅用太陽光発電設備設置助成事業 : 800万円

一般住宅に太陽光発電システムを設置する経費の一部を助成します。

- 高速道路対策事業 : 8,261万円

スマートインターチェンジを設置するための工事等を行います。

- 社会資本整備総合交付金関連事業 : 5,823万円

道路改良工事や、橋梁の長寿命化修繕計画の策定と遊歩道ネットワーク整備工事等を行います。

- 処理槽整備補助金 : 1,196万円

町内の生活環境の改善を図り公共用水域の水質保全のため、処理槽を設置する経費の一部を補助します。

ただし、公共下水道事業認可区域、農業集落排水及び松茂ニュータウン地域下水道供用区域以外の地域に限ります。

安心とぬくもりを感じるまちづくり

- 乳幼児等医療費助成事業 : 6,169万円

乳幼児等の医療費の助成を行い、安心して子育てができる環境を整えます。

- 児童手当 : 2億7,090万円

子育て家庭等に対する育児相談指導や子育て

サークル等の支援事業を行います。

- 敬老福祉手当 : 1,119万円

高齢者に長寿を祝福して敬老の意を表すため手当を支給します。

人を育て文化を創るまちづくり

- 適応指導教室事業 : 602万円

心理的情緒的な原因等により登校しない、または登校したくてもできない状態にある児童・生徒に対して学校復帰の指導及び援助を行ないます。

- 松茂中学校パソコン教室パソコン更新事業

: 1,460万円

加速度的に変化する情報化社会に対応する教育の推進のため、中学校に新しいパソコンを設置します。

- 食育推進事業 : 37万円

次代を担う子どもたちの健康の保持増進をはじめとする食育の一層の充実を図るために、家庭や地域と連携し、児童生徒に効果的な食に関する指導を実施します。

活力と輝きあるまちづくり

- 「スカイフェスタ松茂」開催補助 : 800万円

「空の玄関」の松茂町として「スカイフェスタ松茂」のイベントを実施し、地域の活性化を行います。

- 地域コミュニティ推進事業補助 : 350万円

商工会が町内における消費循環や地産地消の促進、地元商店や企業の活性化を促す目的で発行する松茂町地域通貨（ユーコ）の支援を行います。

参加と交流のまちづくり

- コミュニティ活動補助 : 180万円

住民が連帯意識を持ち、さまざまな地域活動を行うことができるよう、自治会が実施するコミュニティ活動を支援します。

- 自治センター補修事業 : 350万円

地域住民の交流拠点となる自治センターの補修を進め、地域自治の振興を促します。

- 夢フライト国際交流事業 : 1,527万円

中学生のオーストラリア・ケンブリッジスクール派遣や、姉妹都市アメリカ・マウントバーノン市、スカジット港湾局との文化交流を推進し、国際化に対応した人材育成を行います。

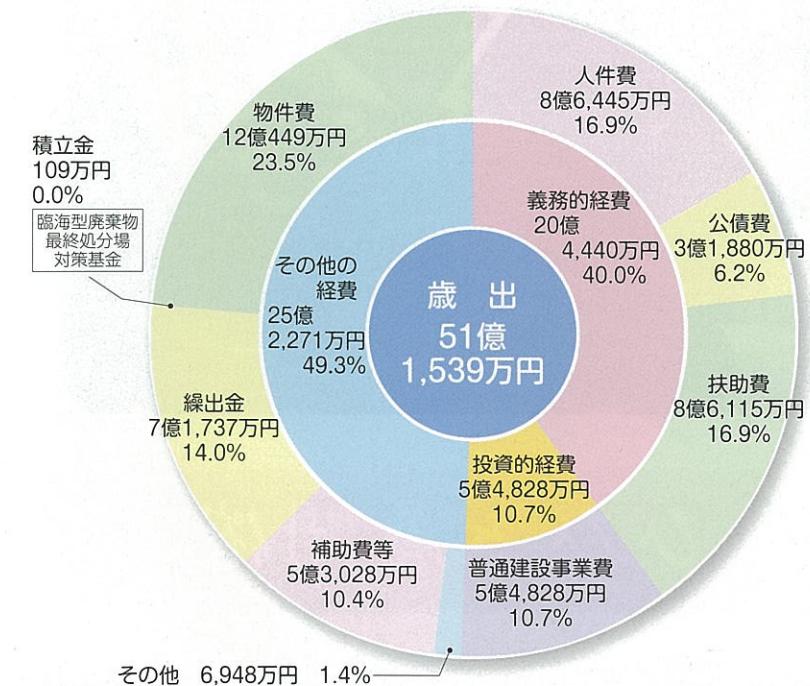
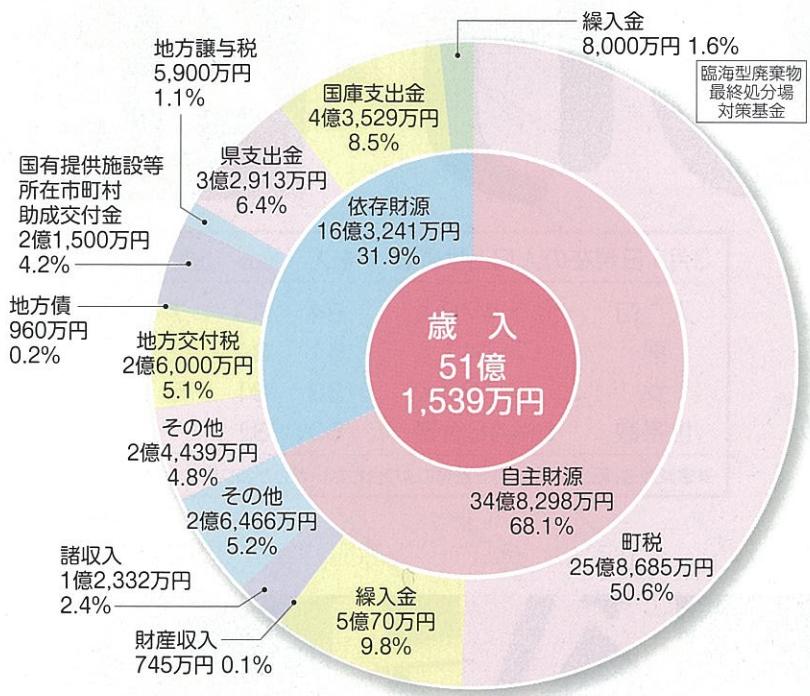
平成25年度 松茂町の家計簿 〔予算〕

平成25年度予算の総額は、51億1,539万円で、前年度当初予算と比較すると2億5,016万円、4.7%の減額となります。

本年度も地震津波防災対策を最重要課題ととらえ、これまでの防災・減災のための対策や体制を見直し、再構築していきます。

なお、平成25年度の主要な事業は次のとおり(3ページ)です。

一般会計 51億1,539万円



町民一人あたり(330,687円)の経費 (平成25年1月1日現在 人口15,469人)

